

岡山市 平成 18 年度 ESD 研修会

主催：岡山市、岡山市教育委員会、岡山 ESD 推進協議会

趣旨：現在、地域や地球規模で起きているさまざまな環境問題や、貧困・人口・紛争といった社会・経済問題を解決していくためには「持続可能な開発」とそれを実現できる人材を育成することが世界共通の課題となっています。岡山地域でも昨年度から、教育機関や自治体、市民団体などが連携してこれらの教育・学習活動に取り組んでいます。その一貫として今回、学校教育・社会教育の現場に携わる方々を主な対象に、先進地といわれるヨーロッパの環境教育の事例等にも学びながら、今までの環境教育や総合的な学習の時間等に盛り込みたい視点や学習法などを実践的に学ぶセミナーを開催します。

テーマ：「学校からの発信 ―持続可能性を高めるために」

日程：2006 年 8 月 3 日（木）

時間：13:30-17:00（3.5 時間）

人数：37~40 人（5 人×8 班 or 5~6 人×7 班）

場所：岡山ふれあいセンター 小ホール

ねらい：○近年の環境教育の方向性、目的・目標を学ぶ

○持続可能な社会のイメージを持つ

○持続可能性を高める仕組みとしてのエコ・スクールについて知る

○ESD のアイディア、計画を考える

時間	内容	留意点・準備等
13:30-14:30 (60 分)	【講師紹介】 【お話し 1】 ■持続可能な社会に向けた環境教育の考え方	パワーポイント、資料 3 人がけの学校形式
14:30-14:50 (20 分)	【お話し 2】 ■ESD および岡山 ESD プロジェクトについて	
14:50-15:00 (10 分)	【休憩】	
15:00-16:30 (90 分)	【活動 1（グループワーク）】5 or 6 人×7 or 8 班 ■みるようになった・みなくなった ※：子ども達の意識や行動に絞って。 【活動 2（グループワーク）】5 or 6 人×7 or 8 班 ■学習活動計画を考えよう ①活動 1 の結果からカードを一つ選ぶ。 ②A 4 の紙に☆型を描き、中央に選んだカードの言葉を書く。 ③中央のカードを達成するために、どのような学習活動を作っていくか、時計回りに計画を書く（5 ステップ）。	・A 4 を 1/8 に切ったカード（一人 6 枚×人数分） ・模造紙半分×班分 ・水性マジック各班 1 セット ・ノリ or セロテープ各班 1 つ ・A 4 の紙適当枚数
16:30-17:00 (30 分)	【お話し 3】 ■エコ・スクールの仕組みと事例	パワーポイント、資料

※：可能なら、各班の計画（A 4）を全員分コピーできるとよい。